

第10回 新泉・和泉地区小中一貫教育校設置協議会会議録（要旨）

会 議 名	第10回新泉・和泉地区小中一貫教育校設置協議会
日 時	平成23年9月26日（月） 午後2時～3時30分
場 所	新泉小学校 家庭科室
出 席 者	協議会委員26名（欠席4名）
区 関 係 者	施設整備担当課長 学校適正配置担当課長 教育改革推進課長 関係職員
次 第	1 小中一貫教育校平面計画について 2 校名・校歌・校章等の検討方法について 3 その他
資 料	（資料1）小中一貫教育校平面計画（案） （資料2）統合新校の校名の選定方法について

会長	これから第10回新泉・和泉地区小中一貫教育校設置協議会を開催いたします。
教育改革推進課長	<p>< 配付資料の確認 ></p> <p>資料1「小中一貫教育校平面図(案)」、A3、2枚のもの。資料2「統合新校の校名の選定方法について」、こちらは天沼小学校、杉五小と若杉小学校が統合した際に使った資料でございます。</p> <p>本日の予定でございますが、前回の協議会でお話しさせていただきました、新しく建設する校舎の教室の配置等の検討結果につきまして、改めてご報告させていただきます。</p>
会長	議題1の「小中一貫教育校平面計画について」、事務局からの報告をお願いいたします。
教育改革推進課長	<p>資料1、カラー刷りのA3、2枚について説明します。</p> <p>前回では、動線がかなり遠回りになってしまうとか、いろいろございましたので、日本設計さんに検討いただきました。通路側を真ん中にするような形に若干変更しています。こちらの詳細については、日本設計さんからご説明いたします。</p> <p>また、1階部分、芝生面積が3,000平米となっておりますが、校庭芝生部会のおき、現行2,500平米で、余り広くなると手入れの関係もあるので、こちらはもう少し狭くなる予定です。</p> <p>また、1階部分に特別支援学級、左側に小学校部分、右側に中学校部分がございます。この間、特別支援学級をどうしようかというお話がいろいろ出ています。小中一貫教育校の特別支援教室はどうするかはもう少しじっくり検討する必要があります。この後、秋口から新泉・和泉地区の先生だけではなくて、区内の特別支援学級を持っている学校の先生などにもお集まりいただき、杉並区における小中一貫教育校においての特別支援学級はどうするかというところを踏まえて 例えば今、英語室1が中学校の特別支援学級と隣接しておりますが、これまでの特別支援の内容は、作業室、調理室兼プレイルームでの作業のほか、最近は学科、英語とか、数学とかの教科にも力を入れてますので、普通教室等で授業を行うことも増えてきます。この英語室1、あるいはほかの教室などを普通の教室と一緒に調整しながら使っていくことなどの検討が必要ではないかということです。</p> <p>今まで特別支援学級というのは、ほとんど壁を1つ隔てて、そこから先が特別支援学級ですよという扱いをしてきましたけれども、そういうことではなくて、できるところはほかの生徒さんと同じような形で、交流をしながら一緒に行う必要があるのではないかといったご意見もあります。その辺も踏まえまして、教室の使い方も含めてこれから検討させていただきます。したがって</p>

	<p>最終的な教室配置をどうするかというのはもう少し先の話になります。</p> <p>教室数は、1～2年生が4学級、3年以上が3学級で前回説明させていただいてますが、子どもがふえたらどうするかと先生方のご心配の声が非常に多かったため、3～4年まで4学級編制に、5～6年につきましては、足りなくなった場合は多目的室を使用していくように教室数も若干変えています。</p> <p>それでは、変更点につきまして、まずは日本設計さんからご説明をお願いしたいと思います。</p>
日本設計	<p>もろもろご意見をいただきました内容を踏まえまして、本日、改善した案をお持ちしております。</p> <p>まず、前回、8月の頭にご覧いただき、8月後半にいろいろご意見をまとめてこちらにいただきました。それを受けまして、今回は建物の全体の構成、部屋の中ではなくて、全体構成に関してご意見をいただいた内容を最初に少し整理したいと思います。</p> <p>最初にいただいた大きな話は、図書・PC室、学校のラーニングセンターに当たる部分を極力学校全体の中心になるように配置したいというお話です。それから、階段等へのお子さま方の集中に関して議論が出たと思います。そこに対しての動線集中の改善、あるいは幅の見直しといったものをご意見としていただきました。</p> <p>それから、小学校の普通教室から特別教室群、小・中の共用部分に行く特別教室への移動距離等の見直しを今回行っております。それと関連しまして、小学校の南北方向の動線は少し集中が多いのではないかというご意見もいただいております。最後に、こういったことを総体的に見て、極力むだなスペースをなくし必要な部屋に当てていくという検討をしまして、本日の案をお持ちしております。</p> <p>小学校部分の縦の動線の位置を大きく修正、改善してまいりました。きょうの案は、こちら左側の南北方向につなげておりました教室からの動線をこちら右側につけかえるところが大きな骨格での改善点になっております。この左側にあったものを右側につけかえることで、動線が小学校の教室群からラーニングセンターに、それから中学校、小学校間の動線といったものをかなり整理することができるようになりました。非常に大きな話だと私ども理解しておりますけれども、図書・PC室といったものが、ちょうどこの動線空間の真ん中あたりに顔を出せるようになってきているかなと思います。また、そのほかにさまざまいただいたものの改善についても後ほど説明させていただきます。</p> <p>これで、少し検証の必要があるだろうととらえたのが、中学校側の中庭に対する採光、通風がこういったものにつけかえによってどうなるか確認する必要があるだろうということ。採光について春秋分の日影の検討をしてありま</p>

す。階段室が必要になっていた部分がございまして、これが落とす影の影響がこちらのパターンの場合出てこない。実は中学校側に関しては、午後の日差しについて少し改善が図れるような形になっているということで、中学校側が若干よくなっています。

もう一つ、通風に関してですが、通気の導入についても邪魔するものをなくすような形に改良をしています。

それともう1点、これは従前からの検討課題ですけれども、通風の場合、ここから入ったものをどう抜くかということが重要になりますが、今回の改善の一環で、これはまだ検討中ですが、渡り廊下の部分に通気で排気していく仕組みをうまく組み込めるようなプランになってきたんじゃないかということで、大きく環境全般としては向上してきていると考えられます。

今見ていただいた点に関して、個別の動線計画という視点から、ちょっと細かくなりますけれども、おさらいさせていただきます。大きく、ここでは学校で一番動線が集中します登下校時とか、特別教室への移動、それから、頻度は余り多くないですけれども、大アリーナ等に式典等で移動する場合のケースを見ていただければと思います。

これが前回見ていただいた協議会案です。左のほうに動線がございまして。前回、この場でも少し議論になりましたけれども、例えば登下校時、この部分にあります階段に若干利用が集中する傾向がございました。これを改善いたしまして、階段が動線上ちょうどいい場所に来るようになりまして、ほぼ均等に利用が分配されるようになり、それぞれの場所に生徒が集中することが起きにくいプランに改良しております。

次に、特別教室群への動線の距離のご指摘もいただいております。従前案ですが、ちょっと遠いんじゃないかというお話をいただきました。その点に関して、今度、中央に持ってくることで、中学校側にあります共用教室、特別教室に関してもスムーズに移動できる構成にしております。一番遠いところで三十数メートルこれで改善できるということで、かなり小学校の方にとっては負担が減ってくると思っております。

最後に、動線のもう一つ、年間でも余り頻度が高くないということですが、小学校部分から大アリーナに移動する動線です。これも他学年のオープンスペースを通過するような動線になってございましたけれども、これを中央のギャラリ階段でこちらに行き、大アリーナ側にスムーズに通るような動線を確保するようにいたしております。動線計画の改善としては、大きくは以上のようなになります。

この後、平面の中での変更点をざっとおさらいしたいと思います。大きいところは先ほどの動線のつけかえです。ここに関していろいろ細かくございます

けれども、主要な部分だけ取り出してご説明させていただきます。

今、現状、先ほどお話しいただいた特別教室についてはレイアウト変更を検討しています。ここは、少し細かい話ですが、既存構造の取り合いへの改善をいたしまして、中学校側の昇降口からのアクセスを、少しくランクするような形でしたが、スムーズな入り方を提案しております。

それから、大きな点でもう一つ、小学校から大アリーナに関する動線を前よりもスムーズにとれるような改善をしてございます。そういったところが非常に大きな動線上の変更になります。

それから、これが2階になります。先ほど見ていただいたとおり、大きいのはこのPC・図書室の部分の変更になります。これはご覧のとおり、従前の案では、PC・図書室がやや動線に対して奥まった位置にございました。これを主要な動線に直接面して、なおかつ建物のちょうど中心部分に置くようにします。小学校、中学校、両方から建物の動線の主要なところに顔を出して、まさに建物の中心に置かれたという印象を持てるようなプランニングに改善しております。

また、もう1点、従前案ではここにPC・図書室があって、ランチルームがその手前にあったんですが、この使い勝手もどういう形になるかという話を実はいただいたことがございまして、ここでは少し用途分け、すみ分けができるような形で、図書の静かな空間と別の場所に若干離すような形に工夫してございます。こういったところが非常に大きな改善点になります。

また、施設全体ですけれども、今回の動線の整理によりまして、かなり廊下の部分の面積をうまく省略することができるようになりました。これは学校側からもご意見をいただいていたPC・図書室の面積の充実といった点も、前回見ていただいたものよりもかなり充実したPC・図書室ができていないかと思えます。

その他、いろいろ改善点はございますが、主要な部分としては、今検討しておりますこの部分に武道場の設置、これは多目的の交流を兼ねた武道施設の設置を今検討しています。というのが2階における大きな修正、改善点になります。

最後に、3階になります。3階も同じく動線のつけかえが主要な改善点になります。むだな廊下がなくなっているのがごらんいただけると思います。この後、もう一度細かくやっていく件ですけれども、各オープンスペースと少人数対応の多目的教室、少人数教室の関係を整理してございます。なるべく少人数教室に対して短い距離でスムーズに移動できるようなプランニングにしております。

以上が前回いただきました要望に対しての大きな改善となります。

教育改革推進課長	<p>前回との変更点で2階の部分になりますが、家庭科室の南側、下の部分ですけれども、和室となっておりました。武道場兼交流室をつくった関係で、ここを被服室も兼用する予定でしたが、こちらに移した関係で、和室につきましては、今、図書・PC室がかなり広がっておりますので、一角に、和室としても使えますし、畳のところへ足を伸ばして本を読めるようなところを、移設する方向で設計検討していただいています。</p>
会長	<p>平面計画について説明がありました。ご意見、ご質問等はございますか。</p> <p>きょう聞いてすぐというのは難しいですけれども、素朴な質問でも、ございましたら。</p> <p>では、私のほうからいいですか。中学校校舎の採光の件が一番気になっていきます。ご説明だと、例えば今の1階の普通教室ですね。1階の中庭の普通教室よりも北側の生徒会室とか、教官室とか、その横に張り出していたわけですよ。それが縦になって、階段の部分に変わったと。それで採光がよくなったというんだけど、もうちょっと詳しく説明していただきたいんです。</p>
日本設計	<p>わかりました。中学校部分を見ていただくと、実は朝9時は既存の建物の側の影になりますので、これはずっと変わっておりません。今の形は影響が出るのは午後2時過ぎぐらいになりまして、微小ですけれども、こういう出っ張り部分がこちら側に影を落としてきて、ちょうど3つある教室の一番端の部分です。2時までに関してはここに出ないほうが、太陽の動きでは影については比較的小さくなっています。小学校、中学校が大体同じような環境になってきております。今ちょうどここにあったものの影響ですね。こちらからの影が午後になってここに当たり始めて、最後にこの教室で下がる。実際、この2つの教室についてはどちらも変わりはありませんでした。これは季節によってまた変わりますけれども、ちょうど中間のころだとそういう形になります。</p>
会長	<p>あと、日当たりはいかがですか。</p>
日本設計	<p>確かにこの教室が、現状、この教室と同じ状況になってまいります。そういう点では、ちょうど今回は午後の日差しが、かつてここにあった教室の状況が大体反転している形になってきて、差が出るのは中学校側で、小学校のほうは午前、午後の関係が変わったようなことになるのかなと理解しております。</p>
会長	<p>小学校側は余り影響ないということでもいいんですか。もともとと変わらないんですね。</p>
日本設計	<p>B案、C案と呼んでいますが、前回協議会案と今回お持ちした案の間では余り大きい差はございませんでした。</p>
会長	<p>ほかにいかがでしょうか。本当に素朴な質問で構いませんが、いかがですか。</p>

委員	トラックは大きいのが1つありますよね。下のほうにテニスと書いてあって、右は何ですかと聞いたら、野球をやったり、テニスをやったりということですけども、陸上競技はこのグリーンのところで行うわけですね。例えば体育祭なんかは、やっぱり1年生から9年生一緒にやるのは厳しいですね。いわゆる運動会、行事。分けてやるとか、そういうことをシミュレーションした場合に、これ1個、例えば小学校の生徒たちが使った場合は、中学生はそのときは陸上競技はやらないでという、そういうカリキュラムを組んでいくということですね、この設計でいくと。運動会があるじゃないですか。そういうときどうなるんだろうと。そこまではまだはっきりしていないですか
会長	運動会を一緒にやるか、分けてやるか、今後また検討しなければいけないことだと思いますけれども、運動会当日はもちろんみんなを使うわけですから難しいですけども、練習の時の話ですよ。
委員	そうですね。それもありますね。時間をとったりするじゃないですか。1個普通の授業で使ったり、あるいは運動会の練習でって。もし1年から9年を分けて体育祭をやるようなことになれば、結構授業に支障も来すかなと、今ふと思ったもので。
会長	今、校庭の使用状況を見ていると、運動会前にすべて校庭が埋まっているかということ、そうでもない。若干あいているようなときもありますし、あるいは体育館が2つありますから、もし変えるのであれば、そういう組み合わせで使用していけば可能なのではないかなと思います。
委員	あともう1点は、校庭にこだわるんだけど、今、小学校は動物を飼っているのかしら。ウサギ小屋とか、何とか小屋はあるのかしら。そういうのは置かないのと思ったんです。先日、ちょっと京都の小中一貫校の設計図を見たんですけども、清水寺のすぐそばで高いのは建てられないので、地下2階の上が3階、そのかわりウサギ小屋とか、そういうのは全然使えなくなっちゃってという話を小学校側の先生から聞いたものですから、そういう情動的な面機能ばかりじゃなくて、そういう部分もあってもいいのかなと思ったりしました。動物を飼うのは面倒くさいという人がいれば、それはそれですけども、小学校ってそういうのがあるじゃないですかと思ったりしたんです。
委員	今、福島から来たニワトリが1羽います。その子の行き先もどこか欲しいなと思っているところですけども、中庭が利用できるかなとか。
委員	そうですね。動物がいるのは大変ですけども、それはそれであれかなとちょっと思ったので。
会長	今、どちらかということ、校庭に飼育小屋というよりも、部屋の中でのいる飼っているパターンのほうが多いようですね。
委員	ここはどう見ても動物を置けるイメージじゃないと思ってね。ちょっと素朴

	な疑問点ですが、以上です。
会長	ほかにいかがでしょうか。
委員	中学校部分のオープンスペースの上の部分、灰色の部分はすべて廊下なんですか。
日本設計	これはまさにこれから一番の課題のところですよ。次の段階で提案していくところでして、今ちょっとスペース的には広くグレーの部分、若干バランスがどうかという状態でございます。実はもうこの点に関してもご指摘をいただいております、ピンク色で塗ってあります中学校普通教室に附帯するオープンスペースの機能に関してどういったものを入れるか、今いろいろ議論させていただいております。このスペースをどう使っていくか提案していく段階に入ってきてございます。このグレーエリアはもう少しピンク色に変わっていったり、形も少し変化してきたりというふうになっていくと思います。
委員	今のグレーのゾーンのところで、渡り廊下のようなものがありますよね。この位置は変えられないのかなと思ひまして。廊下が真ん中にあることによって、このスペースがいま一つはっきりしないというか、この廊下部分を北側あるいは南側に寄せれば、ある程度、教室なり、もう少し大きくとれるのではないかなと思ひたんです。
日本設計	それに関してはまさにこれからの中でご意見をいただいて、この位置は、制約になるのは工事スペースぐらいになりますので、今のご意見をいただいた上で、検討の中でお答えするようにしたいと思います。
会長	オープンスペースの部分の枠組みは、使い方も含めてどうしていくかというのは、これから検討していくということですね。
委員	素朴な質問で申しわけないんですけども、1階の普通教室が4つずつ並んでいるかと思うんですが、その間のグレーのところは今の段階ではどういう感じになっているんでしょうか。外なんでしょうか、中なんでしょうか。オープンスペースのところの間のグレー部分というのは……。
日本設計	これは中庭になるところです。
委員	もう一つ質問です。ここに何か階段のマークがあるんですけども、これは外階段ですか。
日本設計	はい。今、中庭と言いました部分の向かって左側の端にある部分だと思います。これは階段になります。日常使用ではなくて、避難用に公的に必要になる部分です。
会長	あと、いかがでしょうか。
委員	1階、2階部分は小学校で4教室ずつあるんですが、3階が3教室ずつで、これは将来的には多目的室を教室として使うようになるんでしょうか。

教育改革推進課長	基本的には多分オール3学級で大丈夫だと思っておりますが、数がふえて4学級になった場合は、多目的教室を普通教室に使ったりということです。1年生から4年生までのところも4学級ありますが、1学級は例えば習熟度別の教室に使ったりですとか、そういったことで今のところ考えております。
会長	この小学校の3階の3教室は、柱のつくり方からすると、4つに分かれていますよね。これは、将来的に4つにすることも可能という枠組みでいいということですか。
日本設計	そのとおりです。スケルトン構造体に関しては4でも3でもいけるように寸法をとっておりますので、今ご指摘のとおり、3階の3教室はスケルトンを、インナー側を改修することで4にすることは可能でございます。
委員	今日いただいた資料は、前にいただいた資料2をさらに修正したものだよね。それから、動線というのは、要するに児童・生徒の動く活動といいですか、例えば休み時間、いろいろな教室に動く、それを考えて、新しいほうが前のものに比べて動きやすいんじゃないかという、こういう意味ですね。
日本設計	はい。そのとおりです。
委員	もう一つ、これは何と言っても、本当は先生と児童・生徒に聞くのが一番いいと私は思うんだけど、子どもに全部なかなか意見を聞けないから、少なくとも学校側の教師は何人かお出になっているから、それは反映されているんだろうと思うんですね。特に学校、児童・生徒を教育する側の先生たちのご意見がどの程度反映されているかというので、特に一般の教科をやる先生はかなりごらんになるんでしょうけれども、例えば音楽をやるとか、特殊な教科を担当する人は余り職員室に出てきていないんだろうし、なかなか発言の機会がないんだろうと思うので、そういう人たちの意見をよく吸い上げていただきたいというのが1つです。
会長	今あったように、中学校で言えば、教員それぞれに案を配って、全部ご意見ももらって、それを集約して配っておりますので、それは大丈夫です。ほかにいかがでしょうか。
委員	保健室のことを伺ってもいいですか。ベッドを幾つぐらい置く感じですか。
教育改革推進課長	具体的には小と中を足したような形で考えていますので、個別の個数はまだ考えていません。
委員	普通は100人に1ベッドぐらいというのが大体の目安ですけども、生徒数、児童数、全部で何人ぐらい……。900人ぐらいですか。
教育改革推進課長	700から800ぐらいかなと思います。
委員	そうすると、8ぐらい置けるぐらいのスペースですか。平方メートルで書い

	<p>であるので、イメージがわからないんですが。次回でもいいので、また教えてもらっていいですか。余り少ないと、ちょっとあれかなと思うので。</p>
<p>教育改革推進課長</p>	<p>わかりました。</p>
<p>会長</p>	<p>保健室の大きさは、大体1.5教室分ぐらいですか。</p>
<p>教育改革推進課長</p>	<p>そうですね。</p>
<p>日本設計</p>	<p>これも実はサイズに関してご意見をいただいて、2部屋に分けるという意見と、通常の1室使用よりも拡大するという事で修正して改善してまいります。</p>
<p>委員</p>	<p>養護教諭が1人なら集中していたほうがいいし、複数いらっしゃるなら分けてもいいと思いますけれども。</p>
<p>教育改革推進課長</p>	<p>今のところは2人で考えております。</p>
<p>委員</p>	<p>学童クラブは、前回と今回、広さは余り変わっていないように思いますが、今ちょっと見た感じ、子どもたちのスペースのみですか。職員の事務室みたいなのはありますか。</p>
<p>教育改革推進課長</p>	<p>事務室も含めて、児童青少年課から大体これぐらいは欲しいというところで納めていますが、中につきましては、これから詳細を児童青少年課のほうでいろいろ考えてくると思います。</p>
<p>会長</p>	<p>あといかがでしょうか。中学校のPTAの皆さんは何かございますか。</p>
<p>委員</p>	<p>体育館ですが、中アリーナのほうは既存のままですよね。例えば今プールがあるから、体育館の高さは多分そんなにないと思うんですが、もうちょっと天井が上がるといったことはないですか。なぜかという、バスケットボールとかで使っていて、あれにちょっと当たったりとかして、結構低いねという意見を聞いたことがあったので、何でだろうねという話から、きっとプールがあるから高さがそんなにないんじゃないのという話だったので、プールがなくなるといったことは少し上に上がったりするのかなと思ってちょっと聞いてみました。</p>
<p>教育改革推進課長</p>	<p>体育館につきましては既存の躯体を使いますので、高さが低いというのは今までちょっとお聞きしていなかったもので、申しわけないんですけども、風の抜け方ですとか、風をどう回すかというのはいろいろ検討させていただいているんですけども、高さは現況どおりでお願いしたいと考えております。</p>
<p>委員</p>	<p>アリーナが以前雨漏りしていたんですけども、今はしていませんか。すごく雨が降ったときに雨漏りがしていましたが。</p>
<p>会長</p>	<p>今は出なくなりました。プールの関係かもしれないと言っていましたね。ま</p>

	あ、この際よく見ていただいて。
日本設計	そうですね。改修の中で防水等は改善していけると思いますので、大丈夫だと思います。
委員	体育館とか開放しますよね。学校開放というのは、小アリーナのみを開放する形になるのでしょうか。基本的なことで済みません。
会長	学校開放ですけれども、中アリーナも今開放していますから、両方になるんでしょうね。
教育改革推進課長	小、中、両方開放する予定です。
会長	この紫のついているところは開放しているということですね。
教育改革推進課長	そうですね。更衣室ですとか。
会長	紫の濃いところ、開放会議室とかですね
委員	利団協（利用者団体協議会）のほうからちょっと頼まれたんですが、中学の体育館を使っている人たちがいつから使えなくなるのかという、別の場所を今度借りないといけないという都合上で、それをちょっと聞きたいということです。
教育改革推進課長	基本的には26年の4月か、あるいは25年の3月の春休みから入るかもしれませんが、基本は26年度に入ってからです。
委員	中学のリフォームというか、それが始まったぐらいからですよ。ということは、最初の1年は大丈夫ですか。
教育改革推進課長	はい。
委員	工事の道具が入るんじゃないかというけれども、子どもたちは体育館を使うだろうから、大丈夫じゃないですかと話したのですけれども。
教育改革推進課長	そうですね。生徒が25年度いっぱいいますので、当然、普通の授業をやっています。その間、使わない間は利団協さんに使っていただくような形です。
委員	わかりました。グラウンドが建ち始めた最初のときですね。その間、新泉小を使えるとか、そういうことはありますか。そういうことはまだ先の話でわからないと思いますが、もし決まったら教えてほしいということでした。
教育改革推進課長	一応校舎改築等がある場合、近接の学校にもお願いはしていますが、通常、その学校で既に、重ねて登録している方も多いんですが、ほとんど各学校で結構目いっぱいなので、多少空いているときにちょっと使わせていただける程度が、その辺で調整いただくしかないと思っています。
委員	各教室とかに数値が入っていますが、中学校の普通教室に「67(72)」

	となっているのは、スペース的に大体同じように見えても、中の数値が違っている、この数値というのは……。
教育改革推進課長	済みません。ちょっと消し忘れですけども、一番最初に区のほうで目安として、割り振ってくださいというのが括弧書きのもので、現状の設計段階での平米数とその括弧の外にある数字になっています。今回、括弧の部分を外しておけばよかったんですけども。
委員	これは、小学校と中学校は教室の広さが同じくらいなんですけれども。
教育改革推進課長	ほぼ同じくらいです。
委員	大体同じくらいで大丈夫ですか。大きさは大丈夫ですか。
会長	今と同じですからね。中学校の普通教室。
教育改革推進課長	今と同じで、基本的に今まで荷物を中に入れていたところを、オープンスペースなどを活用しながら外に出すような形で今いろいろ考えてはいただいているところです。括弧内はこちらで設計に落とし込むときに想定数字として出したものですので、こちらは今回消しておけばよかったですが。
会長	外の括弧じゃないほうが本当の……。
教育改革推進課長	括弧じゃないほうが今の段階での数字になります。
会長	いかがですか。何か疑問に思うことだとかご意見があれば。きょうは一番これに関して話ができるということで、これであとは形をつくって動いていくわけです。
委員	武道場兼交流室という2階にあるこれはいつもフローリングですか。畳みを敷いたりとか。
教育改革推進課長	基本的に武道が主流になりますので、その都度畳を敷いたり上げたりするのは結構大変なので、仮に武道をやる期間、1カ月とか2カ月の期間は畳を敷きっ放しで、そこで柔道をしていただいて、それ以外は畳を上げて多目的室的な使い方をさせていただこうと考えております。
委員	ここにちょっとドアのようなものがあるんですけども、そちらの中に畳みとかテーブルとかをおきますか。
教育改革推進課長	そうです。収納しておくスペースです。
委員	これって、大きさは教室2つ分くらいですか。
教育改革推進課長	そうですね。64くらいですので、2教室ちょっとということですよ。
会長	そこに机を入れられるようにするとか、机をどこにしまうだとか、そのこと

	<p>に関してはこの次、また後でもいいわけですよ、具体的なことは。</p>
日本設計	<p>そうですね。まだ倉庫スペースなどの算定はできておりません。これからどのくらい倉庫が必要で、どれくらいが日常に使用できるかというようなところをチェックしております。</p>
委員	<p>それと、今あります視聴覚室みたいなものはもう要らないんですか。各学級ごとにすべてそういう映像みたいなものを……。</p>
教育改革推進課長	<p>そうですね。広めのところであると別ですけども、今後、教室ごとにプロジェクターですとか、いろいろついてくるようになると思いますので、特に視聴覚室を設けなければということではないと思います。</p>
委員	<p>図書室の中に地域資料コーナーが入っていますが、これは3校の今までの足跡みたいな感じのものが入るのかと思います。天沼小学校は別室になっていたような気がします。そういう形で抜き出してということではできないのですか。結構量があったような気がします。天沼小学校のを見ても、割とスペースがあったので。あちらは2校だけけれども、こちらは3校になると、もうちょっと量もあるような感じがするので、それだったら、ここのスペースよりもどこかほかの部分で一角くくってやることができたほうが良いと思うのですが、その辺は……。</p>
教育改革推進課長	<p>当初、前回の案は地域資料室を別の部屋で計画していたのですが、いろんな人に見ていただいたりということであれば、そこの一角をうまく配置して、会議ですとか、図書をしながらでもそういうのを見られるような形のほうが良いんじゃないか、部屋を有効に活用するという意味では大きいほうが良いんじゃないかということで、今回、3つを合わせるような案にさせていただいています。</p> <p>例えば、端側に全部ショーウィンドウ的に並べて広めにとったほうが、中としては有効に使えるわけですよ。その辺、いろいろ考え方もあろうかとは思いますが、このほうが開放的に、日常的にも児童・生徒の方も見られるし、来校する人も見られますので、今回、こういうご提案をさせていただいております。部屋の仕切りをどうするかというのはいろいろあるかと思いますが、現段階ではこういう方向で考えさせていただいております。</p>
委員	<p>学童クラブの真ん中にあるのは柱ですか。</p>
日本設計	<p>はい、そうです。</p>
委員	<p>そうすると、前回いただいた図よりも柱の位置が若干変わっているかと思うのですが、これは教室を4つにふやしたことによるものですか。</p>
日本設計	<p>そうですね。柱の位置が若干図面の左側に寄っているかと思いますが。これは周辺の構造体との関連です。</p>
委員	<p>縦の柱の列を左にずらしたことで、例えば新しくできたこの普通教室ですと</p>

	か、そういうのも中に柱ができるということですよ。
日本設計	まだここは整理中ですが、児童クラブに関しても全部がオープンの部屋ではございませんで、先ほど話がありましたとおり、収納だったり、事務エリアがあります。その辺で、柱が邪魔にならないようなプランにはそこはしてまいります。その他についてもおおむね調整できてくるかなというところで、まだ特別支援のところのプランが、先ほどのとおりまだご意見をいただいている最中ですので、その要望をいただいた時点で再整理するという段取りで考えております。
会長	ほかにいかがですか。
委員	交流プラザのところ、1階ですが、交流プラザのところはつながっていて、設計をし直されたところの1階部分、アリーナからもこれはつながっているという設計で、例えば給食のワゴンとかがそこを通れる設計になっているのでしょうか。
日本設計	前回案は実はここが余りうまく通じていなかったんですけども、今回の改善ではこちらを通れるようにいたしました。
委員	あともう一つ、小学校部分の普通教室の形が少し変わっているのと、あと高学年の教室の形が前回と変わっているんですけども、そのところの説明をいただきたいんですが。
日本設計	これは、現段階ですが、まだオープンスペースの使い方を議論させていただいている最中、途中になります。現状、いただいたのが、先ほど少しお話がありましたけれども、教室数に関して、1～2年、3～4年については3クラス教室、予備教室という形で4つ並び、それから高学年、5～6年に関しては3クラス・プラス少人数学習クラス、多目的というような格好で、今、原案をつくっているところです。 これは形が違ってきますのは、それぞれ低学年用にはなるべく1つのクラスの中にいろいろな機能をつくっていったらどうか、高学年になったらだんだんグループ学習とかをオープンスペース側に持っていったらどうかというような整理をしている途中のものになっております。それによって、1～2年、3～4年、5～6年ということで、今提案をしている最中でございます。
教育改革推進課長	現段階では、1～2年のポコッと出ているところは、小さい子どもがここで座ったりできるようなスペースで、仕切りは150センチぐらいの柵みたいな形にし、大人の方は廊下からでも見れるような形を考えています。ちょっといられる、居場所的なところを1～2年は考えてございます。 3～4年につきましてはそういうところはなくて、普通の教室で考えています。5～6年生、この小さなポケットのところは死角になってはいけないということで、どちらからでも回れるような形になっているんですけども、口

	<p>ッカーを裏側に配置して、表側は裏の壁一面に掲示ですとか、さまざまな活動に使えるようなところとし、裏側は個別学習ができるようなものにできないかということで今検討しているところですので、最終的な案はまだ煮詰めていないところでございます。このように1～2年、3～4年、5～6年でそれぞれ少しずつ使い勝手が違うような形で今考えています。</p>
施設整備担当 課長	<p>先ほどの中アリーナと小学校のつながりのところなんですけれども、中学校の中庭に避難階段がついている関係で、屋根は当然つくんですけれども、渡り廊下形式になる可能性もありますので、その辺はもうちょっと精査してみます。完全に普通の室内仕様になるかどうかは、検討させていただきたいと思えます。</p>
会長	<p>それは2階？</p>
施設整備担当 課長	<p>1階です。先ほどの給食の動線で、南側の中アリーナからのアプローチと、北側を回った交流プラザからのアプローチは両方可能ですかという質問があったんですけれども、動線上は両方可能なんですけど、ここの中アリーナと小学校の新しいつながりの部分のところが、完全に屋内、壁と仕切られた本当の屋内の形になるのか、当然屋根はつきますけれども、一部、渡り廊下形式に部分的になるのか、そこはもうちょっと精査させていただきたいと思えます。</p>
会長	<p>さっきの給食の配膳の関係は、1階は両方から行けるけれども、2階、3階は回っていかねばいけないということですね。</p>
施設整備担当 課長	<p>2階はもう全くつながっていません。</p>
委員	<p>1階の小学校の教室の前は、各教室の前に流しがありますけれども、学年が上がるに従って集中というか、まとめてしまうということですか。</p>
日本設計	<p>1階ですとここにあるのが、上に行くと長いのに変わっているということですね。これもオープンスペースの提案で今まとめているところですが、流しの前回案は実はオープンスペースではない、ちょっと離れたところに置いていたのをオープンスペース側にまず取り込んでいこうという方針でやっております。なるべく低学年は生活圏が教室のすぐ前にあったほうがいいんじゃないかということで、分散型をベースに今プランを検討しております。だんだん高学年になると、歯磨きなんかも少しまとめていったほうが機能するんじゃないかというお話もありまして、それで今、まとめるプランに変えて、これで周辺の掲示等の関係の様子を見て、原案をつくっています。大きくはご指摘のとおりの方で今進めているところです。</p>
委員	<p>例えばこのままの案でいった場合、低学年の各教室の前にある流しは蛇口は幾つつきますか。</p>

日本設計	まさにこの辺は話題になっていて、現状、3つか4つというのが1つの目安になっているようです。10人ぐらいに1つというので整理されているようなんですが、これももう少しふやしたらどうかというご意見もいただいております。
委員	プール開放というのは、これから新校舎になってもあるんですか。プール開放を今やっていますでしょう。
教育改革推進課長	はい。やっていますけれども、今回、特に売りとしまして、屋根をつけることにより、5月から11月までプールを使えますので、できる限りプール開放も前よりも多くしたいと考えています。
委員	そうすると、利用者の動線というんですかね。今、何かシャッターをおろして入っていただくようにしているんだと思うんですけども、ああいうのは大丈夫なんでしょうか。
教育改革推進課長	多分、エレベーターでそのまま上がっていただいて、更衣室に行くような形です。
委員	では、今までどおりということですね。
日本設計	今、開放時には、1階についてはちょうどエレベーターの前のあたりで管理区分の線を1回設定しようとしております。ですので、開放時に入っていた方は、階段とエレベーターを使っていただいて、そのまま直上に上がっていただくと、プールの前室になるという流れになっております。
教育改革推進課長	多分、この「開2」というところでちょっと仕切れるような形に変えられるんですね。
会長	あと、いかがでしょうか。
委員	中学校の普通教室の3つ並んでいる一番左側の教室ですけれども、入口がちょっと狭くないですか。大丈夫なんでしょうか。1つしか入るところがないみたいですがけれども、オープンスペースが途中で切れていますので、入るところが1つしかないのかなと思ったんです。
教育改革推進課長	こちらの部分は、現況と同じつくりになっています。今回もここだけ増やすわけにはいかないのので、同じような使い勝手にさせていただくような形になります。
会長	ほかにいかがでしょうか。 平面計画について1時間ちょっとと思っていましたが、大体そのぐらいの時間になっています。何かこの機会にというのがありましたらお願いします。 それでは、これで平面計画についてのご意見、ご質問についてはちょうどいいということでもよろしいでしょうか。 新しい一貫校について、皆様のご意見を踏まえた上でこのようにまとめた

	<p>ものが案としてでき上がりました。各委員からの意見も反映できるところは取り入れていただいたようですし、個別に各校長からも多岐にわたって意見を申し述べさせていただきました。今後、11月末までに教育委員会で新しい一貫校の基本設計をつくり上げるようになっておりますが、その設計の中心となる平面計画につきましては、協議会として方針了承として、最終的には事務局一任としたいと考えておりますけれども、委員の皆様、いかがでしょうか。よろしいでしょうか。(異議なし)</p> <p>では、特に異議はないようですので、平面計画については、本協議会としてはこれです承という形にしたいと思えます。どうもありがとうございました。</p> <p>事務局から、この後、また改めて細かいことも含めて報告があると思えますので、その際はまたよろしく願います。</p> <p>では、次の議題2、「校名・校歌、校章等の検討方法について」、事務局からの報告をお願いいたします。</p>
<p>教育改革推進 課長</p>	<p>次の議題に入らせていただきますが、その前に、本当に皆様方にいろいろなお意見をいただきまして、設計のほうもかなりすっきりとしてきたと思えます。よりよい学校づくりに、これからもいろいろ話し合いを行いながらさせていただきたいと思えます。ただ、現状でも職員室、例えば校長室は一番昇降口側にありまして、多摩第一小に行ったときに、校長室に宅急便とかが来ちゃってなんていうこともあるので、校長室の位置を移すですとか、既に変えるところは若干ありますけれども、これからまた3校長先生を初めいろいろご意見を聞きながら、最終的に11月末の完成を目指していきます。そのときは改めてこの場でご報告させていただきたいと思えます。</p> <p>ハード部分の関係もありまして、この間、毎月のように開かせていただきましたとともに、校庭の芝生部会ですとか、そういった中でもご意見をいただきましてありがとうございました。次に「校名・校歌、校章等の検討方法について」と記載させていただいております。次に具体的にソフトの部分になりますが、今後、どういう学校にしていこうかという話し合いをしていくこととなります。</p> <p>天沼小学校の事例と、あとはそのときの「校名を募集します」という統合協議会ニュースをお渡ししていますが、今回、こちらと違いますのは、中学校と小学校を合わせました小中一貫教育校になるということです。何度か説明はさせていただいていますが、「何々小学校」、「何々中学校」ではなくなってしまう。これまでもいろいろお話し合いの中で、品川区であれば伊藤学園、日野学園、足立区、葛飾区も大体「何々学園」という通称名を用いております。地方によりましては、学園名ではなくて、例えば「和泉新泉小中学校」とつけているところもあります。</p>

この名称につきましては、中高一貫教育校というのは学校教育法という法律があって、幼稚園、小学校、中学校、高等学校のほかに、中学校と高校を合わせた学校をつくれるというのは法律で明記されています。中高一貫教育校は法的な学校としてありますが、小中一貫教育校というものは、これまで何度かお話しさせていただいてますが、法律で定められた学校ではないんですね。運用でやっている、いわゆる通称名です。ただ、そうは申しまして、品川区でも、足立区でも、大体個別の「何々学園」というものを使い、例えば日野学園では第二日野小学校と日野中学校とあります。個別の小学校、中学校名はほとんど使われずに、大体、「品川区日野学園」というのが一般的に使われるようになります。

杉並区におきましても、今後、一般的に使う用語としましては「何々学園」、あるいは「何々小中学校」という通称名 通称名と言わざるを得ないんですが、一般的に使う学校名を定めることとなります。それとは別に、法律上は小学校と中学校は別々になっていますので、今回、新泉小学校と和泉小学校が統合という形になりますので、そうしますと、小学校は杉並区の学校設置条例に載せる学校名をどうしようかというのをまず決めなくてはなりません。

統合する小学校の名前につきましては、基本的に使うのは卒業証書です。卒業証書には法令で定められた小学校と中学校しかありませんので、「何々小学校」と最後につきます。そのための学校名、まずは小学校の学校名を定めなければなりません。その後、いわゆる小中一貫教育校としての名前をどうするかというものを定めていかなければなりません。ちょっと紛らわしいですが、そういう2段階を踏まなければならないという形になります。

学校名をどうするのか、あるいは決め方につきましては、まずは新しい小学校名を決めてからみんなで新しい学園名を決めましょうとするのか、最初に学園名から決めて小学校名を決めましょうという決め方もあります。

あと、具体的に校名の決め方もさまざまございまして、今回、お出しさせていただきましたのが天沼小学校のときに使った例ですけれども、資料2でつけさせていただいております「統合新校の校名の選定方法について」でございます。具体的にどうやって学校名をつけるのかというのは、おおむねここに書いておりますア～オの5パターンぐらいが大体これまでほかの地方の学校も含めてございます。

例えば1つ目の(ア)ですけれども、まず、校名案を統合協議会の場に出し合って、複数の校名案を示す。その後、児童、保護者、町会・自治会、あるいは同窓会ですとか、いろんな方の投票によって最終的な学校名を決めるというやり方があります。こちらは、各委員がこんな学校名がいいんじゃないかという校名案を出して、それらを統合協議会ニュースに掲載して投票するような形

になります。

そういうパターンと、(イ)というのは、各委員それぞれ出身母体、新泉小、和泉小、和泉中とありますので、各委員の出身母体がこういう学校名がいいんじゃないかというのを話し合っ、それを皆さんでもう一回、統合協議会の設置協議会の中で話し合っ、校名候補を決定するというやり方です。

また、3番目(ウ)といたしましては、各委員が個別に校名案を出して、やはりこの設置協議会の場で話し合っ、外に出さないで、この中でもう名前まで決めてしまうというやり方もございます。

次に、4番目(エ)につきましては、こちらの協議会で先に出すのではなく、逆に、児童、町会・自治会、この地域ゆかりの人から校名案を募っ、それで出されたものについてこの協議会の中で最終的な校名候補を決定するというやり方です。

最後(オ)は、校名案につきまして、杉並区全部から広報等で募っ、統合協議会によって校名候補を決定する。おおむねほかの自治体を見ますと、この5パターンのどれかになってございます。

いずれの場合につきましても、最終的な学校名につきましては、この設置協議会で決められた案を尊重して、杉並区の教育委員会のほうで「杉並区立学校設置条例」を改正して新しい学校名にしたいと考えてございます。

具体的に、天沼小の場合、杉五小と若杉小学校の場合はどうしたかというのは、こちらに添付させていただいた「杉並第五小学校・若杉小学校統合協議会ニュース」、どうやって学校名を決めましょうかというときに、天沼小学校は杉並区で最初の学校統合であったことから、広く区民から名前を募集しようということになり、広報、ホームページ等で校名を募集し、校名候補の決定にいて協議会で決定するという、いわゆる先ほどの例で言いますと、(オ)に当たるようなやり方で決定してございます。

その後でいろいろ協議会の中で意見を出されたのが、やはり杉並区の初めての統合校だということもあって、杉並区全体に関心を持ってほしいということから、この場合は全区的な募集をして、学校名をどうしようかというときに、どちらかの名前をとるのではなくて、全く新しい名前にしましょうということがこの協議会の話し合いの中であって、最終的にその地域の「天沼」をとっ「天沼小学校」にしたという経緯がござい。こういったことでもありますので、この設置協議会では具体的にどういった校名にしましょうかというものをこれからちょっと時間をかけて、どのように決めていくか、さまざまご意見をいただきたいと考えてございます。

ここで難しいのは、普通の学校名のほかに学園名というものが出てきますので、ほかのところは、例えば校名が決まったら、次、校歌、校章をどうするか

	<p>という話になるんですけども、ここの学校の場合は、例えば小学校名と学園名が決まったとします。そうすると、校歌をどうしましょうかというのも、学園歌1本にしているところもあれば、学園歌は学園歌で、小学校と中学校は校歌を別に持つですとか、いろいろあります。また、歌を決めるにしても、どう決めるか。歌詞とか曲も公募ですか、あるいは著名な方がいたらその人をお願いするのか、あるいは音楽の先生を中心的にお願いするですとか、決め方につきましてもさまざまございます。</p> <p>これと同じように、今度は校章につきましても、学園章1本にするのか、それぞれ小学校、中学校の校章を別々につくるのか、その辺の話が小中一貫教育校の場合、普通の学校の倍ぐらいろいろ決めなければならない事項が非常に多くございます。そういった中で、これからいろいろと皆様のご意見を聞きながら、どのように進めていくか、決めていかなければいけません。まずは小学校名と学園名は違うというのはご理解いただけましたでしょうか。</p> <p>次回以降、具体的なソフトの部分がまだそのほかにも、例えば特別支援学級を今度新たに設置することになります。今、大宮中、井草中ですとか、4校ありますが、それを5校にすることによってどうするのか。あるいは通学区域は、ここは小中一貫教育校になりますので、今までみたいに小学校と中学校の部分が重なっている部分はどうするのか、決めることは多々あります。まずは校名と学園名が決まらないと、次の校歌、学園歌ですとか、校章、あるいはまた標準服ですとか、制服はどうするということにもつながりません。次回以降、その辺いろいろと皆様や地域の方からもご意見を聞きながら決めていきますので、今後どうしていくか、本日残された時間はそれほどありませんが、ご意見をいただければと思います。よろしく願います。</p>
会長	<p>では、基本的に校名と学園名という、そのあたりでしょうかね。その決め方についてきょうはご意見をいただいて、また次回以降、決め方について検討していくということでございます。いかがでしょうか。</p>
教育改革推進課長	<p>次回までに、例えば今、品川区、足立区、あと渋谷区の本町小と本町第一小と本町中が、ちょうど小学校のところに中学校が一時移転して、来年から小中一貫教育校になりますので、東京23区でどういうことをしているかという資料を次回にあわせてお出しさせていただきます。どのように決めて、どうなっているか。例えば学園歌はあるのか、校歌はあるのか、その辺はちょっと整理した形で次回もお話をさせていただきたいと思います。</p>
委員	<p>いつごろまでに決定をするのでしょうか。</p>
教育改革推進課長	<p>例えば校歌なんかを決めるにしても、公募にしてどうこうとすると、本当に1年とかかかる場合もあります。そうすると、少なくとも校名、学園名が決まらないと、学園歌がつかれませんが、もし委託して短期間でつくるのであれ</p>

	<p>ば構わないんですけども、本当にぎりぎりまでということであれば、1年ちょっと前くらいまでに決めていけば……。そのかわり、そのほかのことは事前に決めておかなければいけないというのがあります。ただ、決め方もいろいろありますので、その辺はご意見をいただきながらじっくり考えていただければと思っています。</p>
会長	<p>学園歌とかがないと、やっぱりね。変というか、おかしいですね。</p>
教育改革推進課長	<p>この前視察していただきました新田学園でも、一番最初に載っているのが「新田学園校歌」という形で、足立区なんかはほとんどこれで通しているみたいです。例えば自治体ごとによっても、学校ごとによっても変わっているような場合がありますので、その辺、せっかく皆様に地域の代表として来ていただいていますので、この地域の学校はどうするかというのは、学園歌をつくる、つくらないも含めていろいろご意見をいただければと思っています。</p>
会長	<p>この地域のような例は余りないんでしょう。ここは3校で学園ができるわけでしょう。大体2校、小、中、1校ずつでできるというのはあるけれども。</p>
教育改革推進課長	<p>平成20年4月に開校した品川区の八潮学園は5校からできていまして、2つの中学校、3つの小学校の施設一体型小中一貫校です。また先ほど例に出しました来年できる渋谷は、中学校1校、小学校2校ですので、うちと同じような形にはなっております。</p>
委員	<p>法律上は小中一貫というのはなくて、特例ということなので、小学校の統合は正式にできるということですね。そうすると、小学校は名前をつけて、校歌もつけて、中学校の場合はそのままということですね。</p>
教育改革推進課長	<p>基本的には中学校は変わっていません。</p>
委員	<p>変わっていないということですね。では、中学校の校歌はそのまま残るのですか。新しい小学校の校歌が正式にできますよね。今ある和泉中の校歌はそのまま存続した状態で、また別途、学園のをつくるという形になるわけですか。</p>
教育改革推進課長	<p>それも含めてですが、校歌も学校によって何かの節目でよく変えたりもするので、例えばこれを機に中学校の校歌をつくってもいいということもありますが、2曲つくるのも大変です。</p>
委員	<p>つまり、「何とか学園」といっても、正式には和泉中学校なわけよね。新しい名前がついたとしても、法的には和泉中ということですね。そこら辺をちゃんと理解しておかないと、皆さんも1個の学校になってしまってしまうと思うけれども、そこら辺はすごく大事なことかなと思います。</p> <p>入学式とか、1個の学園として式典をするのか、後々出るじゃないですか。そのとき歌う歌もあるだろうし。例えば3つ歌わなきゃいけないのかな。学園の歌を歌って、統合した小学校の歌を歌って、和泉は和泉と。形的には学</p>

	校2つはばらばらなわけでしょう。そういうことをきちんと考えないと、とてもややこしいですけれども、歌も変わってくるでしょう。
教育改革推進課長	そうですね。そうすると、覚えるほうも、仮に今の新泉小と和泉小、第1校歌、第2校歌で残そう、そして中学校もとなると、4曲、5曲覚えなければいけないことになる。そうすると、足立区の新田学園みたいに、式典も何も学園歌一本で統一しようという考えになるかもしれません。
委員	通称のほうを正式に使うということですよ。
教育改革推進課長	そうですね。通称なんですけれども、大体品川区でもどこでも、小中一貫教育校の名前は学園名しか普通出していない。
委員	でも、一般には通称ではなくて、これが本当だと思いますよね。保護者の皆さんも、入っている人たちは。
教育改革推進課長	そうですね。
委員	まあ、いいといえばいいけれども。こだわって済みません。
鶴巻副会長	品川の場合には、伊藤学園が伊藤学園と伊藤小学校、伊藤中学校、日野学園だと、日野小学校、日野中学校となったときに、小学校は統合ですから名前は変わりますよ、中学校は変わりませんよというのか、それとも、学園名が決まれば小学校も中学校も学園名に合わせて変わるということなのか、その辺もみんな協議するということですか。
教育改革推進課長	そうですね。これを機に皆さんでこうしましょうということであれば、それも新しくなったときに合わせてということはできようかと思いますが、その辺も含めてご意見をいただければと思います。
教育改革担当部長	わかりやすいサンプルも提示しながら考えたほうがいいですね。
教育改革推進課長	その辺は、3自治体の案みたいなものは資料として出させていただきたいと思います。きょうはまだ間に合わなくてお出しできていないんですけれども。
会長	よろしいですか。決め方云々までは今日はちょっと難しいと思うので。
副会長	もう一つ質問していいですか。天沼小で区民公募をやってみて、区民公募というのはすごいことだなと思うんですが、そのメリットとデメリットは……。
教育改革推進課長	メリットとしますと、この場合、特に杉並区最初の統合校ということで、ここにも記載してありましたとおり、やはり多くの方、杉並区全体に関心を持ってほしいということで公募する意味はあったと思います。一方で、区民全体で公募しますと、天沼にゆかりのない人もいろいろ応募をしますので、本当にさまざまな学校名が出てしまいます。それはそれでどうかなというところが逆に言えばデメリットだと思います。本来であれば、その地域に合った学校名

	<p>があると思うので、ここはたまたま 1 校目だったんですけれども、そうでなければこの地域の人たちでどういう学校名にしていこうかと決めていただくほうがいいのかなとは個人的に思ったりもします。</p> <p>ただ、そうした場合、その範囲をどうやってうまく 公募だと、逆にだれでも皆さんにオープンにできるので、みんなから均等に意見をとれるんですけれども、じゃ、この地域だけでやるとなると、その辺をどこまで、どのように周知してやるのかというのが若干難しいところかなと。そういったところがそれぞれデメリット、メリットかなと考えております。</p>
会長	では、きょうはこれぐらいでよろしいですか。
委員	名前のところは、やはり地域の市民の方には大変な思いがあると思うので、ちょっと慎重に考えていただきたいと思います。
委員	<p>校名に関しては、私自身もまだどういう決め方がいいのかわからないですし、今おっしゃったみたいに一般公募にしても、和泉の地域に全然ゆかりのない人に考えてもらうのもどうかなというのもあるし、自分としてはちょっと決めかねているんですけれども、校歌と校章に関しては余り一般公募という形をとらないで、ある程度上のほうでこの方をお願いするという形のほうがいいんじゃないかなと思っています。</p> <p>というのは、私、たまたま若杉と杉五の統合のときの協議会に何度か傍聴させていただいて、校章なんかも一般募集したんですね。例えば 100 点なら 100 点集まって、そこから 30 点ぐらいに絞って、またそこからという、その選定する期間がすごく大変だったというのも目の当たりに見えています。</p> <p>あと、校歌に関しては、校歌マニアという人がいて、たまたま私が傍聴した協議会で問題になったんですけれども、要するに校歌をつくるのを趣味としている人がいて、たまたまその人のつくった校歌が学校の名前だけ変えて、歌詞が全部一緒だったというのが応募された中に入っていたりとかいうことがあったりして、校歌、校章に関しては杉並区の上のほうの方々でこの方をお願いするか、もう決めてしまったほうがいいかなと、私の意見としてはそういう意見です。</p>
教育改革推進課長	その辺もいろいろご意見をいただきまして、大方の方がそうだよなということであれば、そういう決め方もございます。音楽の先生がつくっているところから、公募をしているところから、例えば OB で有名な方に「お金はこれをお願い」みたいな形でやったりとか、いろいろやり方もさまざまです。杉並区ですと、OB で結構著名人とかもいらっしゃるの、そういう方をお願いしたいというお声もあったり、いろいろあります。確かに公募で校章でも、ちょっとずつ違うのがいっぱいあったりとか、先ほどの校歌の関係も、著作権とか、ほかの学校のところまで比較できないので、その辺、注意はしますが難しいとこ

	ろは確かにあります。
委員	多分、校名を決めるので一混乱ありそうな予感がするので、そこだけにエネルギーを集中したほうがいいかなと。
会長	では、次回、その辺を整理して提案していただいて、決め方がある程度お話しただくということでもよろしいでしょうか。心の準備をしておいてください。
教育改革推進課長	今回、資料が当日配付になってしまいましたが、できればなるべく資料を早めにつくって、そちらもあわせて事前に送らせていただくようにしたいと思います。
会長	それでは、校名等については今の進め方で進めたいと思います。そのほかに何か事務局のほうからございますか。
教育改革推進課長	あと、本日、言い忘れましたが、お手元に会議録を置かせていただいておりますので、そちらも何かありましたらご連絡いただければと思います。 また、これまで次はいつという予定をお話しさせていただきましたが、今回、日程調整がなかなかできない関係で、ただ、基本設計ができるのが11月末にしておりますので、その前に、ほかの方に公表する前にこちらでできればと思っています。11月の中旬ぐらいで1回、日程調整を別にさせていただきますので、よろしく願いしたいと思います。私のほうからは以上です。
会長	では、次回は11月の半ばぐらいということですか。何かほかにご意見、ご質問等、よろしいですか。(なし) では、本日はこれで終了したいと思います。どうもありがとうございました。